中小企業庁 長官官房 広報相談室 御中



令和4年度経済産業省デジタルプラットフォーム構築事業 (制度ナビ・事例ナビの運用改善事業) 次年度以降の運用事務局フローの改善提案にかかる調査報告書

令和5年3月 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

- 1. 運用事務局フローの改善にかかる調査結果
- 2. 次年度以降の運用事務局フローの改善提案

01

1. 運用事務局フローの改善にかかる調査結果

ニーズ調査

本事業では、制度ナビのシステム改修等の方向性を検討するためのニーズ調査として、入力担当者ならびに中小企業者へのアンケート・ヒアリングを実施し、制度ナビ及び事例ナビの使い勝手等について意見を伺った。 実施した3つの調査概要は以下の通り。

			3
実施事項	制度ナビ利用を	者のニーズ調査	入力担当者のニーズ調査
目的		(タグ等) 改修に向けた ニーズ調査	管理サイト利用状況、使い 勝手に関する改善要望確認
調査対象者		・(中小企業経営者) のうち、 いただける方	中小企業施策利用ガイドブッ クの入力作業対応者
実施方法	アンケート調査 (WEBアンケート)	ヒアリング調査 (オンライン会議)	アンケート調査 (WEBアンケート)
回答数	117件	10件	8件
結果ページ	5ページ〜15ページ	16ページ〜20ページ	21ページ〜25ページ

ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

制度ナビ利用者のニーズ確認のために実施したアンケートの実施概要・設問内容を以下に示す。 利用者117名の方から、現状の制度ナビの検索機能、お困りごとタグの使い勝手に関する意見を伺った。各設問への回答結果を次 項以降に整理した。

実施概要

概要	制度ナビ改修に向けたユーザーの ニーズ調査
実施方法	WEBアンケートツールを使用
実施期間	2022/12/5~2023/1/10
調査対象者	受託者にてチャネルを有する 中小企業経営者・支援者
回答数	117件

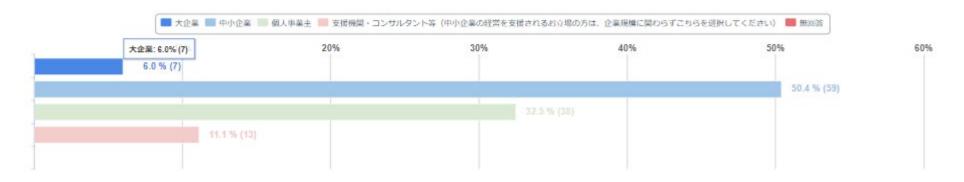
設問内容

- 1. ご所属されている企業の属性を教えてください。
- 2. ミラサポPlus制度ナビを使ったことがありますか。
- (Q2でミラサポPlus制度ナビを使ったことがあると回答された方の み)ミラサポPlus制度ナビを使って、探していた情報を得ることができましたか。
- 4. 制度情報を検索する際、下記のどの画面から検索をしたいと思いますか。使いたいと思われる順に順位をつけてください。
- 5. 条件絞込検索としてどの項目を使いたい、または使いたくないと思いますか。
- 6. 既存の検索条件に加えて、どのような検索条件を使いたいと思いますか。
- 7. 「お困りごと検索」では現在、企業の経営課題に活用できる支援制度を検索できるように10個のタグを設定しています。こちらのタグについては見直しを検討しており、以下の言葉の中から、検索に用いたいキーワードを8つまで選択してください。
- 8. ミラサポPlus制度ナビに関するご意見・ご要望をお聞かせください。

ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

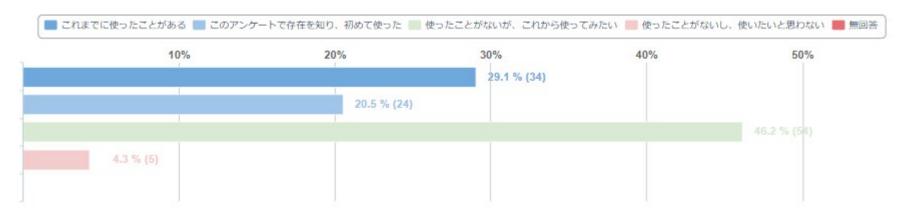
Q1.ご所属されている企業の属性を教えてください。(回答数: 117)

回答いただいた方の82.5%が中小企業・個人事業主であった。中小企業の支援を行う立場の方11%からもご回答いただいた。



Q2.ミラサポPlus制度ナビを使ったことがありますか。(回答数: 117)

制度ナビを使ったことがあると回答いただいた方は29%にとどまった。ただし、これから使ってみたいという意見も46%ほどあり、制度ナビに対する利用ニーズは一定存在することが確認できた。



ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

Q3.(Q2でミラサポPlus制度ナビを使ったことがあると回答された方のみ)ミラサポPlus制度ナビを使って、探していた情報を得ることができましたか。(回答数: 42)

回答いただいた方のうち69%は、探していた情報を得ることができている。見つからなかった31%の方は、希望する条件に合う制度情報がなかった例もあれば、使い勝手が分からず検索できなかった例もあった。

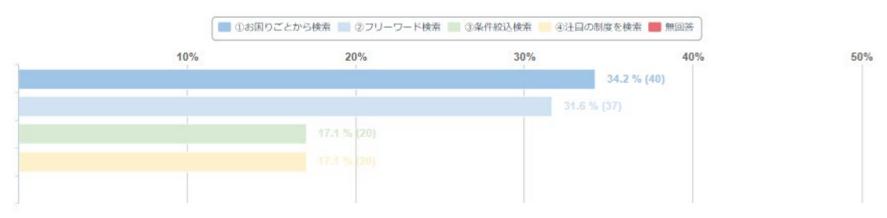


※できなかった理由の自由回答:

上手く探せなかった、難しい、なぜできなかったかわからない、ややこしい、希望する制度が検索できない、個人事業主が使える制度がない

Q4.制度情報を検索する際、下記のどの画面から検索をしたいと思いますか。使いたいと思われる順に順位をつけてください。(回答数: 117)

各機能の実際の画面スクリーンショットをつけた設問。お困りごと検索とフリーワード検索について特に使ってみたいという意見が多かった。

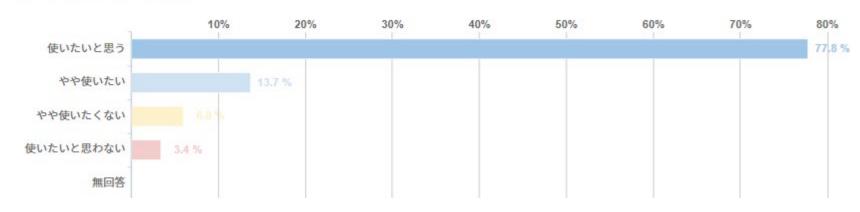


ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

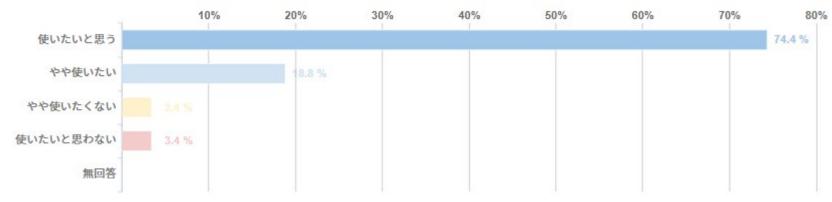
Q5.条件絞込検索では、以下の条件で制度情報を検索することができます。どの項目を使いたい、または使いたくないと思いますか。(回答数: 117)

「使いたいと思う」回答が多かった順に、地域、支援制度の種類、業種、お困りごと、制度集、制度所管組織、災害名、事業ステージが並んだ。





支援制度の種類(例:金融、税制、補助金、サービス・・・) (回答数: 117

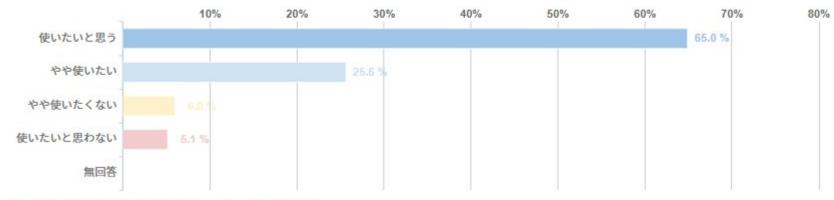


ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

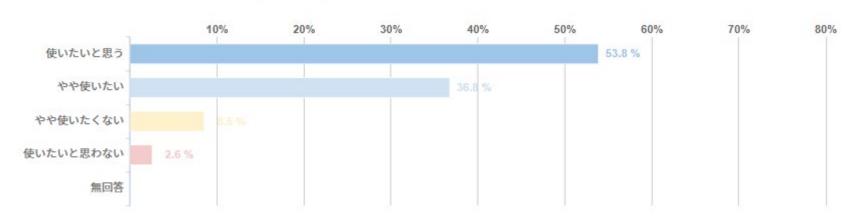
Q5.条件絞込検索では、以下の条件で制度情報を検索することができます。どの項目を使いたい、または使いたくないと思いますか。(回答数: 117)

「使いたいと思う」回答が多かった順に、地域、支援制度の種類、業種、お困りごと、制度集、制度所管組織、災害名、事業ステージが並んだ。





お困りごと (例: 販路開拓、設備投資・・・) (回答数: 117

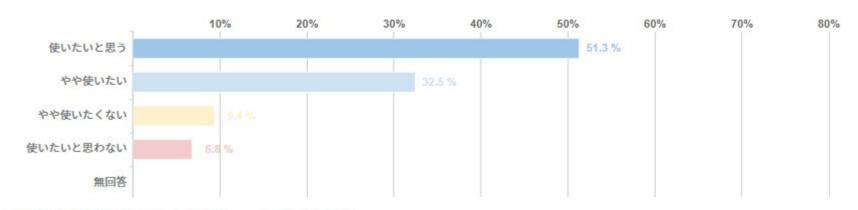


ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

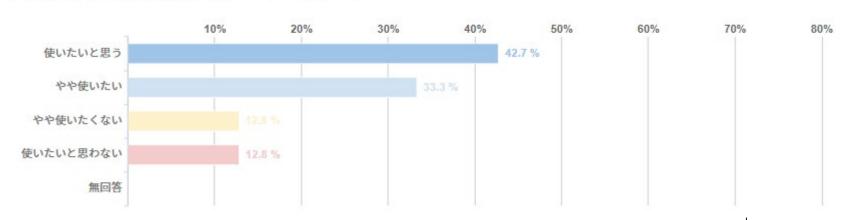
Q5.条件絞込検索では、以下の条件で制度情報を検索することができます。どの項目を使いたい、または使いたくないと思いますか。(回答数: 117)

「使いたいと思う」回答が多かった順に、地域、支援制度の種類、業種、お困りごと、制度集、制度所管組織、災害名、事業ステージが並んだ。





制度所管組織(例:経済産業省、中小企業庁・・・) (回答数: 117

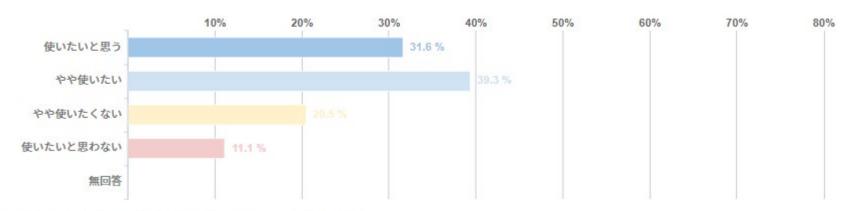


ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

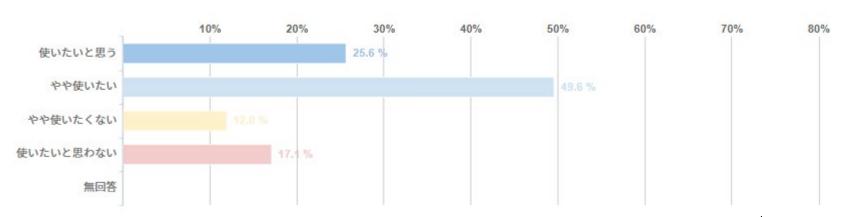
Q5.条件絞込検索では、以下の条件で制度情報を検索することができます。どの項目を使いたい、または使いたくないと思いますか。(回答数: 117)

「使いたいと思う」回答が多かった順に、地域、支援制度の種類、業種、お困りごと、制度集、制度所管組織、災害名、事業ステージが並んだ。

災害名 (回答数: 117)



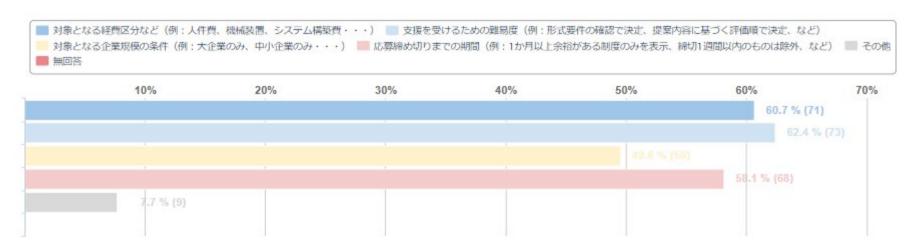
事業ステージ (例: 創業期、成長期、成熟期・・・) (回答数: 117)



ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

Q6.既存の検索条件に加えて、どのような検索条件を使いたいと思いますか。(回答数: 117)

いずれの条件についてもほぼ半数を超える回答者が使いたいとの回答を得られた。
もっともニーズのあったのは支援を受けるための難易度で、次いで対象となる経費区分、応募締切までの期間という結果となった。



※その他回答

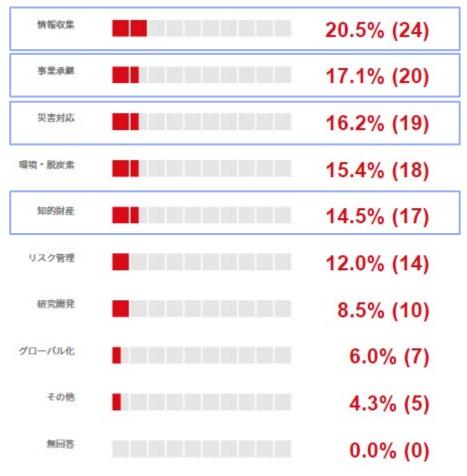
- 申込期間が短いものがあるので事前情報が欲しい
- それに対するペナルティから行政の心理的採用のわかり易さ
- 対象エリア等を指定して一括検索する
- 補助率での検索

ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

Q7. 「お困りごと検索」では現在、企業の経営課題に活用できる支援制度を検索できるように10個のタグを設定しています。こちらのタ グについては見直しを検討しており、以下の言葉の中から、検索に用いたいキーワードを8つまで選択してください。(回答数: 117)

お困りごとタグの見直しに向けた設問では、関心のあるキーワードを抽出できた。既存のタグで用いられている文言(青枠)も上位に 入っていたことから、現在のお困りごとタグの文言も一定のニーズは満たせているものと考えられる。





ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

Q8.ミラサポPlus制度ナビに関するご意見・ご要望をお聞かせください。(回答数: 117)

制度ナビへのご意見・ご要望については多くのコメントをいただけた。それぞれの内容ごとにカテゴライズを行い、以下の通り整理した。

【掲載情報に関するもの】

- 詳細など読んでる間になんだかワケが分からなくなったりしやすいので、分かりやすく噛み砕いた感じの詳細説明があると嬉しいです。
- 大変便利なサイトだと思います。贅沢を言えば、一般消費者向けの補助金や助成金も網羅してもらえたら完璧です。減税や以前のエコポイントなどのような補助制度も種類が多く、情報収集だけで勤務時間が終わってしまいます。このサイトの管轄ではないかもしれませんが。
- NPO法人向けの情報が分かるとうれしいです。
- 募集期間が短い補助金は、公募前に事前情報、昨年あったとかの表示が欲しい。他の補助金との併給、または中小企業強化税制の適用可能か知らせてほしい。補助金別の採択率、件数、平均補助額の表示。
- すべての自治体の情報が網羅されているわけではないので、もう少し情報収集に力を入れてほしい
- 市町村、自治体の制度情報を充実してほしい
- 補助金等申請の雛形、採用例があれば良いと思います
- 制度概要と制度詳細が温度差があり、概要では当社が該当するような見出しだが、詳細を確認すると当社が該当しない、又は対象金額が満額とならない場合が多々あり、対象企業と補助金支給条件について概要に該当とならない場合を記載して欲しい。
- 先日、IT補助金を申請しましたが、納税証明書が必要となり、申請書類一覧みたいなのがあるとすごい助かる人が多いと思います。
- エネルギー、特に電気代高騰にうまく対応している事例や活用できる制度(省エネ設備投資以外で)の情報が欲しい。直近本当に困っている中小・零細製造業は多く、当方も解決策提案に苦慮している。
- 採択率や具体例がもっとあるとありがたい
- 例えば観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」は、観光庁でも、観光でも検索できないなど、政府の全省庁をもれなく網羅されていないようで、使い勝手が非常に悪い。
- 事例掲載を強化していただきたい。

【UI・検索性に関するもの】

- 補助金などのデータをエクセルでダウンロードしたい。
- 検索対象が多い場合、自社に適した補助金対象を探し出すのが困難なため、以下改善を期待したい。①検索したら先ず対象補助金の一覧表が出て ②関心ある項目をクリックすると当該制度サイトに飛ぶ③②の確認後、容易に①の一覧表に戻れる
- プッシュ型で登録した内容で助成金が出たら、メールで教えてほしい
- まだ、使いにくさがあります。また、検索も目的とするモノが出ない感じです。

ニーズ調査①制度ナビ利用者のニーズ調査(アンケート調査)

Q8.ミラサポPlus制度ナビに関するご意見・ご要望をお聞かせください。(回答数: 117)

制度ナビへのご意見・ご要望については多くのコメントをいただけた。それぞれの内容ごとにカテゴライズを行い、以下の通り整理した。

【周知・広報に関するもの】

- あまり知られていないので広報活動をもっとしてほしい
- あまり認知度が高くないと感じました。
- 補助金申請に使用する、と言う認識程度しかない。今後、どういったことに活用できるのか等の発信が多ければ、活用する人も増えるのではないか、と思う。

【支援制度に関するもの】

- 補助金制度は数が多い上に複雑化しているので出来るだけわかりやすいものに整理してほしい
- 補助金等々の申請の簡略化をお願いいたします。

【その他】

- 「経営戦略マップ」(経済産業省)「経営デザインシート」(内閣府) 左記は一例ですがこれに限らず同じような内容が乱立して専門家でも理解が難しく、中小企業の社長で理解して活用できる人は少ないと思います(私の支援先で自分で作成で来る人はいません) 省割りで同じような物を作らずシンプルにする必要があります。
- バーチャルの情報配信はこれから大切ですがまだまだITに不慣れな方の為のリアルにサポートして貰える部分も欲しいです。例えば、お困りごとナビゲータ等
- J-Net-21と一緒にした方が分かりやすいのでは
- いろいろな案内のホームページがありますが、1週間ほど前にミラサポに問い合わせをしましたが一向に返事がありません。返事がいただけるようにシステムを変えていただきたいです
- 相談に伺うと皆様大変親切で有り難いです。 只、私ども高齢の零細企業ですと、検索用語で『DX』や『IT化』などとなっていても具体的にどのようなことを 検索できるのか、内容がわからず、時代に追いついていけません。 廃業を考えてしまいます。例えば、経理のソフトを導入できるーとか、新しいパソコンとシ ステムを購入できる等、具体的な説明があれば判りやすいと思います。
- 各省庁、各制度毎にサイトがあり使いづらいと感じている。全体を包含したサイトがあると使いやすい。
- 膨大な制度を網羅するには、検索による断片的な情報ではなく、何らかの地図のようなものが適しているのではないかなと思いました。

ニーズ調査②制度ナビ利用者のニーズ調査(ヒアリング結果)

制度ナビ利用者のニーズ調査として、中小企業10者に対してヒアリングを行った。対象者は下表の通り。 中小企業者として自ら補助金の申請を行う者、他社の補助金申請を支援する者の意見を聴取できた。 制度ナビを使ったことがあると回答されたのは7者で、10者いずれの企業も支援制度(補助金)の利用実績があった。

No	業種	属性	支援制度利用実績	制度ナビ利用実績
1	サービス業	小規模事業者	あり(自ら申請)	あり
2	製造業	中小企業者	あり(自ら申請)	あり
3	情報通信業	中小企業者	あり(支援者に頼り申請)	なし
4	酒造業	中小企業者	あり(自ら申請)	あり
5	卸売業	中小企業者	あり(自ら申請)	あり
6	サービス業	小規模事業者/支援者	あり(他社の申請を支援)	なし
7	サービス業	小規模事業者/支援者	あり(他社の申請を支援)	あり
8	サービス業	中小企業者/支援者	あり(他社の申請を支援)	あり
9	サービス業	小規模事業者/支援者	あり(他社の申請を支援)	なし
10	サービス業	小規模事業者/支援者	あり(他社の申請を支援)	あり

ニーズ調査②制度ナビ利用者のニーズ調査(ヒアリング結果)

制度ナビを利用したことがある方には、どのような時に使っている(いた)のか利用シーンを伺った。継続的に使っている方は1名にとどまり、一時期使っていたが今は使っていないという声が多かった。

- 制度ナビは一時期使用していたものの、使う補助金が決まってきてからは、補助金の専用サイトを中心に見るようになったことから、あまり見なくなった。
- 制度ナビはコロナ禍においては自社にも使える情報が掲載されていたのでこまめに確認していたが、 最近は自社の使える制度が減ってきたと感じており、あまり見ていない。
- | 制度ナビをよく見ている。当初予算が動き始める3 5 月はまめに確認しているが、秋を過ぎる | ころには月に1回見るかどうかとなる。
- 全省庁の制度情報を横断的にみられる仕組みが欲しいので、制度ナビが情報収集の役に立つ ことを期待して使ってみたものの、現状、思うような機能(検索結果のエクセル出力)がないと理解しており、使っていない。

- 1. 運用事務局フローの改善にかかる調査結果
- ニーズ調査②制度ナビ利用者のニーズ調査(ヒアリング結果)

支援制度の情報収集方法については、メールマガジンで概要を知ってから深堀する旨の回答が目立った。

- >> メールマガジンを中心に、同業他社や税理士等からの口コミで情報収集している。
- 今日 各省庁のサイトをそれぞれ見に行っているが、制度を調べるのに時間がかかるのが悩み。全省庁の制度情報を横断的に見られる仕組みが欲しい。

- **>>** よく使う補助金を管轄する省庁のホームページを見ている。
- | 民間サービスの「補助金ポータル」、「助成金なう」、、㈱ライトアップの「助成金自動診断ツール」を使用しており、日々配信されるメールマガジンを中心に情報収集している。

ニーズ調査②制度ナビ利用者のニーズ調査(ヒアリング結果)

制度ナビにあると良い機能や、制度ナビ情報収集を行う際のお困りごとを以下に整理した。補助率、補助対象経費、応募締切に関する情報掲載を求める声が目立った。

- 制度ナビでは補助金の概要(補助対象者等)が閲覧できるようだが、実際には細かいルールがあるため個別具体の案件が補助対象になりうるかどうかの判断が最も難しいと感じる。
- **ラ** 補助金については補助率や上限額の情報がさっとわかるとよい。また、定額補助であるかどうかという点で絞込を行いたい。
-) 公募締切までの日数で絞り込みがかけられるとよい。ものづくり補助金や、事業再構築補助金などはもっとも準備すべき書類が多い部類だと思うが、1か月程度の準備期間が欲しい。
- **ラ**|補助対象経費で絞込ができると良い。設備投資の中でも、建屋の改修が認められるかどうか等気になる。
- **ラ** 自治体の情報、特に市町村の情報はまとまったものがなく、苦労している。
- サール企業の方が制度ナビを使う上で何よりも最初に知りたいのは、補助金とは何か(これから新しく設備投資等の支出に対する補助であること)、交付を受ける場合、発注の時期の指定を受けたり、交付を受けた後も書類提出を求められる等の条件があるという基本的なガイダンスだと思う。何に対する補助なのか、一般論でよいので大まかな手続きの流れが図示されているとわかりやすいのではないか。

19

ニーズ調査②制度ナビ利用者のニーズ調査(ヒアリング結果)

制度ナビを使ってみて、使いにくい部分、分かりにくい部分についてのご意見は以下の通り。 検索関連のUIが使いにくいとのコメントが目立った。

- 制度ナビの検索ボックスは使いづらい。検索ワードが最初に出てくるのはあまり良いとは思えない。 まずは条件の絞り込みを行えるべきで、例えば並び順は制度所管組織、補助率、補助金の上限、申請期限、業種、となっていると操作しやすそうである。
- 制度ナビで補助金を使えるといって広く周知すること自体は良いが、補助対象要件等の情報だけでなく、必要な手続きや補助金返還、収益納付等の情報も開示する必要があるのではないか。
- 制度ナビが何に使えるのかわからない。制度ナビの「制度」とは何か、「ミラサポ」が何かも分からない状態でいちばん上に表示されるのが検索ワードボックスだが、ここにいくつか単語を入力してみるも、思うような結果が得られずに離脱してしまうユーザーが多いのではないか。
- UIが分かりづらかったり、想像していた反応と違うような動きをする部分が多い。例えば、「制度集」欄にあるガイドブックの画像を押すと、ガイドブックのPDFが開きそうに思うところ、そうではなく制度情報画面が出てくるので戸惑う。
- 現在制度ナビに掲載されている情報の並び順等は、利用者のニーズに合っていないのではないか。

ニーズ調査③入力担当者のニーズ調査(アンケート結果)

制度ナビへの入力担当者のニーズ確認のために実施したアンケートの実施概要・設問内容を以下に示す。 利用者8名の方から、現状の制度ナビ管理サイトの利用状況、使い勝手に関する意見を伺った。 各設問への回答結果を次項以降に整理した。

実施概要

概要	制度ナビ改修に向けた入力担当者のニーズ調査
実施方法	WEBアンケートツールを使用
実施期間	2023/2/10~2023/2/24
調査対象者	2023年施策利用ガイドブックの作成に関する作業を実施いただいた各省庁のご担当者様
回答数	8件

<u>設問内容</u>

- 1. 通常、貴課で所管している制度情報の登録はどのように行っていますか。
- 2. 制度情報の登録・更新はどのようなタイミングで行っていますか。
- 制度情報の登録に際したお困りごととして、当てはまるものをすべて選んでください。
- 4. 制度情報を登録する際、タグ(行政サービス分類、お困りごと分類等)を設定していますか。
- 5. タグの設定を行っていただくため、どのようなサポートがあると効果的と思われますか。当てはまるものをすべて選んでください。
- 6. 2023中小企業施策利用ガイドブックの原稿作成作業の実施に あたり、不便と感じた点やお気づきの点があれば教えてください。

ニーズ調査③入力担当者のニーズ調査(アンケート結果)

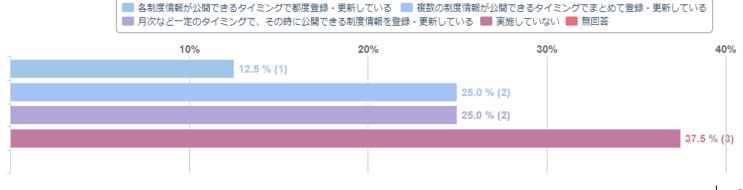
Q1.通常、貴課で所管している制度情報の登録はどのように行っていますか。(回答数: 8)

回答のあった8名のうち、定期的な情報のメンテナンスを行っているのは2名であった。2名はいずれも1件ずつ登録を行っているとの回答であった。



Q2.制度情報の登録・更新はどのようなタイミングで行っていますか。(回答数: 8)

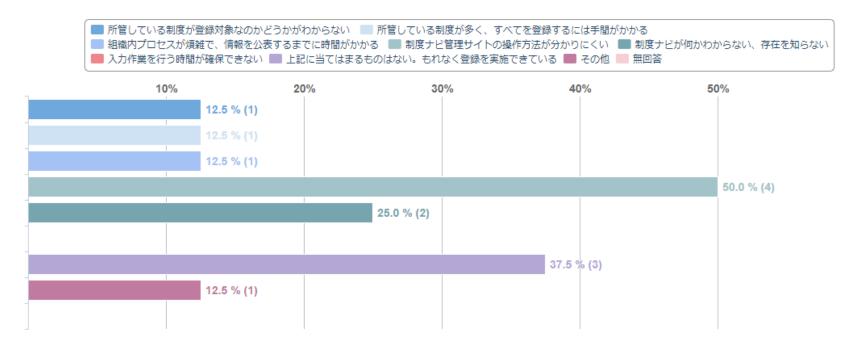
制度情報登録のタイミングについては回答が分かれたが、登録を行っていると回答した5名のうち4名は、複数の制度をまとめて更新するとの回答であった。



ニーズ調査③入力担当者のニーズ調査(アンケート結果)

Q3.制度情報の登録に際したお困りごととして、当てはまるものをすべて選んでください。(複数回答可、回答数: 8)

回答のあった8名のうち、2名が制度ナビの存在を知らないという回答であった一方で、3名はもれなく情報を登録できている回答であった。 登録に際し抱えている課題にはばらつきがあったものの、管理サイトの操作方法が分かりづらいという意見が4名からあり最も多かった。

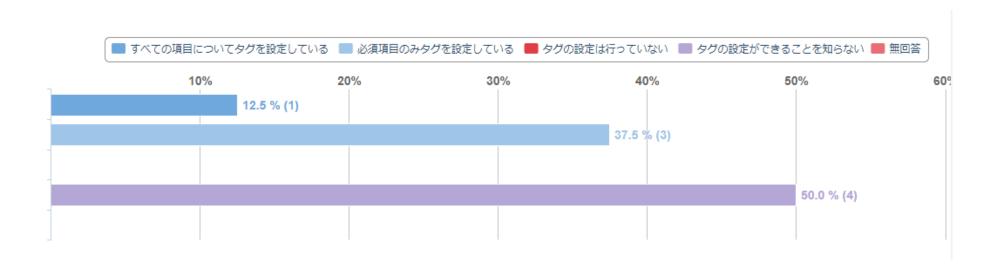


その他回答:登録にどれだけの意義があるのか疑問

ニーズ調査③入力担当者のニーズ調査(アンケート結果)

Q4.制度情報を登録する際、タグ(行政サービス分類、お困りごと分類等)を設定していますか。(回答数: 8)

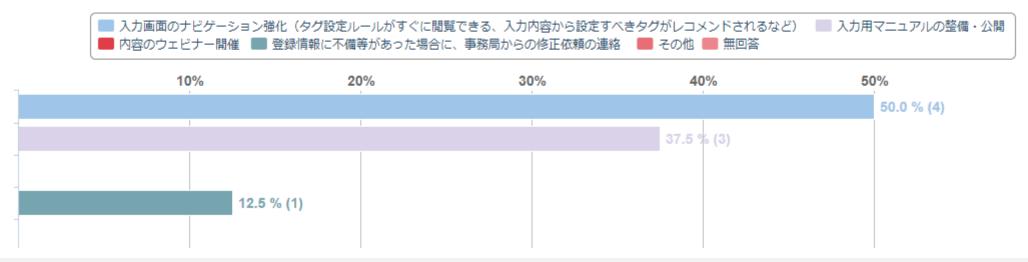
タグの設定については回答が二分した。8名のうち4名はタグの設定ができることを知らないとの回答であり、残りの4名は、最低限必須のタグの設定は行えているとの回答であった。タグの操作を知らないと回答した4名は、制度ナビへの登録を行わないと回答した4名と一致していたとから、登録業務を行ったことがある方については、必須項目としてタグを設定する必要があることは周知できていると考えられる。



ニーズ調査③入力担当者のニーズ調査(アンケート結果)

Q5.タグの設定を行っていただくため、どのようなサポートがあると効果的と思われますか。当てはまるものをすべて選んでください。(回答数: 8)

タグの設定実施に関するサポートとしては、入力画面のナビゲーション強化やマニュアルの公開を希望する意見が8割を超えた。 入力作業実施時に、問い合わせ等を行わずに自己完結できる仕組みの構築が求められる。



Q6.2023中小企業施策利用ガイドブックの原稿作成作業の実施にあたり、不便と感じた点やお気づきの点があれば教えてください。(回答数:3)

- ページごとにユーザーにどれくらい閲覧・利用されているのかを把握できるとよい。
- 制度ナビの個別のページから最新(更新した年度)の中小企業施策利用ガイドブックのページへのリンクが自動的に貼られるようにしてもらえると嬉しいです。
- HPと原稿の両方を確認する必要があり、手間だった。

02

次年度以降の運用事務局フローの改善提案

現状の課題認識と解決の方向性

ミラサポPlus制度ナビならびに制度ナビ管理サイトについて、現状確認している課題と今後の解決の方 向性について整理した。

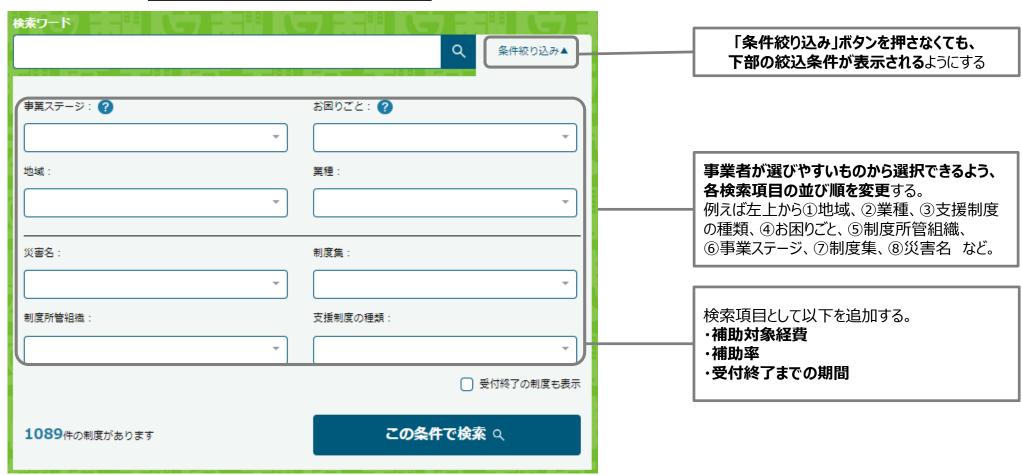
	現状の課題	解決の方向性 (※現状の取組は黒文字、将来に向けた案は青文字で表記)
	アクセス数が多いとは言えない(知 名度が低い)	✓ 支援機関等を通じた周知活動の実施 ✓ SEO対策(サイトそのものの被リンク数を増やす、データクレ ンジングによるキーワード最適化等)
ミラサポPlus 制度ナビ・事例ナビ →①認知度向上とUI 改善	検索機能が弱い制度利用条件の複雑さ	✓ 検索ボックス等、UIの見直し✓ タグの在り方等データ構造の見直し✓ 利用者の属性に合った制度とのマッチング機能等
	登録制度数が限定的事務局から依頼しても、最新情報が登録されないケースが散見される	✓ 府省庁・自治体への登録依頼の実施✓ 他のDB(J-Net21等) との比較による不足データの特定✓ 登録・更新業務の省力化に向けた取組も検討
制度ナビ・事例ナビ管	• 登録手段が限定的で、大量の制度 情報を登録・更新するための工数が かかる	✓ 機能改修(CSV取り込み機能の改善(登録済み制度の 更新機能の追加等))
理サイト →2制度情報登録 コストの削減による登	登録業務の存在が周知されていない。 異動によるノウハウの途絶	✓ 継続的な事務局からのコンタクト✓ 自動登録など、人手を介さず情報登録する方向性での機能 改修
録制度数の増加	• 管理者(中小企業庁・事務局)が 必要な情報をすぐに閲覧できない	✓ 機能改修(登録制度数や、直近で更新のあった制度の情報、操作ログを容易に確認できる機能等)

27

①認知度向上とUI改善: UI改修の方向性

利用者アンケートの結果から、制度ナビトップページに表示される検索ボックスがわかりづらいとのご意見が複数あったことを踏まえ、UI 改修の方向性について既存の画面にコメントをつける形で整理した。

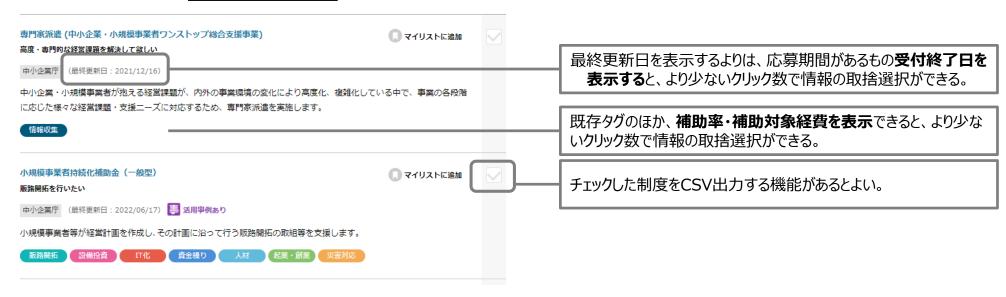
トップページに表示される検索ボックス



①認知度向上とUI改善: UI改修の方向性

制度ナビの検索結果画面についても改善を行うことで、利用者の検索性は高まるものと考える。 表示される制度の数が多い場合、より少ないクリック数でニーズに合うかどうか取捨選択を行えることで 情報収集の効率が上がることから、下記の概要表示画面に掲載する情報については以下の通り追加することを提案する。

検索結果表示画面



①認知度向上とUI改善:タグ改修の方向性

制度ナビのタグの見直しにあたっては、①制度ナビユーザーの検索性向上、②中小企業庁として推進する他サービスとの連携しやすさ、という2つの観点からの検討が必要と考える。

実施したアンケート結果、ヒアリング結果を踏まえ、検索性向上のためには既存タグの改修だけでなく、新たなタグの設定という方向性も考えられることから、新規に追加すべきと考えられるタグについて以下の通り整理した。

制度ナビ利用者(中小企業者)の悩みと対応策の方向性

- どんな補助金があるのかわからない(→人気の制度、お困りごとカテゴリなどでカタログ的に見せる)
- 自らが支援対象者に該当するのかわからない(→補助対象要件による絞込、事例ナビの絞込検索強化)
- 何に対して支援が受けられるかわからない(→補助対象経費の明確化、「支援制度の種類」タグを見易い位置に移動)
- 応募に間に合うかわからない(→締切情報表示方法の改善)
- 採択難易度を知りたい(→過年度の採択率等を表示)

検索項目(タグ)の名称	概要	新規/改修
補助対象となる費目での絞込を行う。 例えば、人件費、事業費(旅費、会議費、謝金、備品費、借料及び損料、消耗品費、印刷 製本費、補助員人件費、委託・外注費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経 費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、知的財産権等関連経費、研修費等		新規追加
補助率	定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率による絞込を行う。	新規追加
受付終了までの日数	現状は受付終了かそうでないかの検索のみが可能だが、「締め切り1週間前」など今から応募して間に合うかどうかを判断できるような情報を提示する。	改修
採択率等	助成金のように形式要件を満たせば給付を受けられるものなのか、審査要素があり採否が決まるものなのかで絞込を行う。参考情報として、採否のあるものは採択率も掲載する。	新規追加

①認知度向上とUI改善:検索項目の整理

既存の検索項目を黒字で、今後追加を検討すべき検索項目を青字で示した。

No 夕グの種類 概要 1 支援制度の種類 ・ 行政が提供するサービスを金融、税制、給付・補助金、許認可、サービスに分類したもの。 2 お困りごと ・ 想定される事業者の「お困りごと」を10個に分類したもの。 3 災害名 ・ 災害時に活用できる場合は、該当する災害名を設定。 4 業種(標準産業分類) ・ 対象となる産業が限定されている場合は、標準産業分類を選択する。 5 事業ステージ ・ 企業の成長段階を創業期、成長期・成熟期、転換期の3段階に分類し、段階別に想定される行動を整理したもの。 6 キーワード ・ 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 7 地域 ・ 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 8 制度所管組織 ・ 制度の所管組織 9 制度集 ・ 制度が掲載されている制度集 10 補助対象経費 ・ 制度が掲載されている制度集 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 12 採択率 ・ 連定補助の・助成金にて定額補助庁率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 適年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件②資業年 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 17 補助対象条件の会法人格 ・ 株式会社、合同会社、個人事業主の中から選択			
2 お困りごと	No	タグの種類	概要
3 災害名 ・ 災害時に活用できる場合は、該当する災害名を設定。 4 業種 (標準産業分類) ・ 対象となる産業が限定されている場合は、標準産業分類を選択する。 5 事業ステージ ・ 企業の成長段階を創業期、成長期・成熟期、転換期の3段階に分類し、段階別に想定される行動を整理したもの。 6 キーワード ・ 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 7 地域 ・ 制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。 8 制度所管組織 ・ 制度の所管組織 9 制度集 ・ 制度が掲載されている制度集 10 補助対象経費 ・ 主に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件②創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中外企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	1	支援制度の種類	• 行政が提供するサービスを金融、税制、給付・補助金、許認可、サービスに分類したもの。
4 業種(標準産業分類) ・ 対象となる産業が限定されている場合は、標準産業分類を選択する。 5 事業ステージ ・ 企業の成長段階を創業期、成長期・成熟期、転換期の3段階に分類し、段階別に想定される行動を整理したもの。 6 キーワード ・ 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 7 地域 ・ 制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。 8 制度所管組織 ・ 制度の所管組織 9 制度集 ・ 制度が掲載されている制度集 10 補助対象経費 ・ 連択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費 等を想定。 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	2	お困りごと	・ 想定される事業者の「お困りごと」を10個に分類したもの。
 事業ステージ ・ 企業の成長段階を創業期、成長期・成熟期、転換期の3段階に分類し、段階別に想定される行動を整理したもの。 キーワード ・ 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 地域 ・ 制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。 制度所管組織 ・ 制度の所管組織 ・ 制度が掲載されている制度集 ・ 制度が掲載されている制度集 ・ 直補助対象経費 ・ 直に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費等を想定。 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 	3	災害名	• 災害時に活用できる場合は、該当する災害名を設定。
6 キーワード ・制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。 7 地域 ・制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。 8 制度所管組織 ・制度の所管組織 9 制度集 ・制度が掲載されている制度集 10 補助対象経費 ・主に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 10 補助対象経費 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費等を想定。 11 補助率 ・主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	4	業種(標準産業分類)	• 対象となる産業が限定されている場合は、標準産業分類を選択する。
7 地域 ・制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。 8 制度所管組織 ・制度の所管組織 9 制度集 ・制度が掲載されている制度集 10 補助対象経費 ・ 直に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費 等を想定。 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	5	事業ステージ	• 企業の成長段階を創業期、成長期・成熟期、転換期の3段階に分類し、段階別に想定される行動を整理したもの。
8 制度所管組織 9 制度集 10 補助対象経費 10 補助対象経費 10 補助対象経費 11 補助率 12 採択率 13 補助対象条件①従業員数 14 補助対象条件②資本金 15 補助対象条件③創業年 16 補助対象条件④企業規模 • 制度が掲載されている制度集 • 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産、無力する。 • 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 • 対象となる従業員数の幅を指定 • 対象となる資本金の額の幅を指定 • 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか • 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	6	キーワード	• 制度の略称や、制度の説明文には含まれていないがキーワードとなる単語。
9 制度集 ・ 制度が掲載されている制度集 ・ 主に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費 等を想定。 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率 (パーセンテージ)を入力する。 ・ 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	7	地域	• 制度を利用できる地域(現行は都道府県レベル)。
 ・ 主に補助金・助成金にて補助対象となる経費を選択。 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費 等を想定。 11 補助率 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率 (パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 	8	制度所管組織	• 制度の所管組織
 ・ 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知的財産権等関連経費 等を想定。 ・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。 ・ 遅択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率 (パーセンテージ)を入力する。 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 	9	制度集	• 制度が掲載されている制度集
 12 採択率 ・ 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率 (パーセンテージ)を入力する。 13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 	10	補助対象経費	• 選択肢は、人件費、機械装置導入費、システム構築費、技術導入費、専門家経費、外注費、原材料費、研修費、知
13 補助対象条件①従業員数 ・ 対象となる従業員数の幅を指定 14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	11	補助率	・ 主に補助金・助成金にて定額補助/定率補助の分類と、定率補助の場合は補助率を入力する。
14 補助対象条件②資本金 ・ 対象となる資本金の額の幅を指定 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	12	採択率	• 過年度にも実施されている事業であって、採択率の公表がある制度について、採択率(パーセンテージ)を入力する。
 15 補助対象条件③創業年 ・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか 16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択 	13	補助対象条件①従業員数	• 対象となる従業員数の幅を指定
16 補助対象条件④企業規模 ・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択	14	補助対象条件②資本金	• 対象となる資本金の額の幅を指定
	15	補助対象条件③創業年	・ 創業間もない(1年未満)企業や、創業予定者も対象となるかどうか
17 補助対象条件⑤法人格 ・ 株式会社、合同会社、個人事業主等の区分のほか、公益法人等が対象になるかどうか	16	補助対象条件④企業規模	・ 大企業、中小企業、小規模事業者、個人事業主の中から選択
	17	補助対象条件⑤法人格	• 株式会社、合同会社、個人事業主等の区分のほか、公益法人等が対象になるかどうか

①認知度向上とUI改善:検索項目の整理

制度ナビの入力項目の一覧と、各項目の検索可否を整理した。青字は今後検索項目として追加することを提案するものである。

No	入力項目	現状の検索可否
1	制度所管組織	0
2	制度番号	ワード検索で〇
3	元制度/親制度番号	×
4	制度変更区分	×
5	タイトル(制度名)	ワード検索で〇
6	サブタイトル(通称等)	×
7	企業規模	×(追加を提案)
8	対象者	×(追加を提案)
9	用途·対象物	×(追加を提案)
10	対象地域	0
11	対象地域群	×
12	従業員条件	×(追加を提案)
13	資本金条件	×(追加を提案)
14	創業年条件	×(追加を提案)
15	制度概要	×
16	内容	ワード検索で〇
17	利用·申請方法	×
18	受付開始日	×(追加を提案)
19	受付終了日	×(追加を提案)
20	受付備考	×
21	根拠法令	×

No	入力項目	現状の検索可否	•
22	関連制度	×	
23	詳細参照先	×	
24	実施組織・支援機関	×	
25	お問い合わせ先	×	
26	電子申請URL	×	
27	標準産業分類	0	
28	事業ステージ分類	0	
29	行政サービス分類	0	
30	お困りごと分類	0	
31	【個人】ライフステージ分類	×	
32	【個人】お困りごと分類	×	
33	【個人】行政サービス分類	×	
34	災害名	0	
35	キーワード	0	
36	制度集	0	
37	特定施策区分	×	
38	公開状態	×	
39	公開日	×	
40	公開終了日	×	
41	表示優先度	×	
	TT DATA INSTITUTE OF MANACEMENT CONSULTING Inc.	NITT DOTO	22

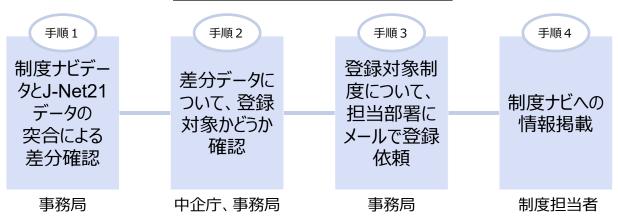
②情報登録コストの削減による制度ナビ登録制度数の増加

制度ナビに登録される制度数を増やすため、①入力担当者に対して制度登録を行って頂く必要がある旨の周知を継続して行いつつ、②制度登録時の事務コストを削減することが求められる。

制度登録依頼の継続

- 本年度は、過不足ない再審制度情報の掲載を目的に、制度ナビに登録されているデータをJ-Net21に掲載されているデータと
 突合して、制度ナビの登録に抜けがあった場合には制度担当者に対し制度ナビへの情報登録依頼を実施した。
- <u>事務局からの直接依頼により制度ナビの存在を認識していただき、情報登録をいただける例もあった</u>ため、依頼は継続的に実施することとしたい。但し、依頼を行っても登録対応が間に合わないうちに制度の受付が終了してしまう例も少なくなかったことは一番の課題であり、登録依頼の方法については改善の余地がある。
- 入力担当者へのアンケート結果からは、制度ナビへの情報掲載にどれだけの意義があるか不明というコメントもあったことから、月次で発出しているアクセスランキング等をより見ていただける形に改め、登録された情報がどのくらい閲覧されているのか示すことを続けるほか、事務局にて登録依頼を行う制度のCSVを作成し、入力担当者の工数を軽減する等の案が考えられる。

不足データの特定と、登録依頼の実施フロー



②情報登録コストの削減による制度ナビ登録制度数の増加

制度ナビに登録される制度数を増やすため、①入力担当者に対して制度登録を行って頂く必要がある旨の周知を継続して行いつつ、②制度登録時の事務コストを削減することが求められる。

管理サイトの機能改修による登録工数の削減

- 入力担当者へのアンケート結果を踏まえると、制度ナビ管理サイトの入力画面の使いづらさも制度登録の妨げになっている可能性が考えられる。
- 現状の管理サイトでの登録に際し、入力担当者の目線で改善されると良い点の一部について以下の通り整理した。

画面	現在の挙動	あるべき挙動
制度情報入力	何を入力すればよいのか不明な項目、入力不要な 項目が冒頭に複数あり、分かりづらさに繋がっている。 (制度番号欄、制度集欄、元制度等)	入力不要な項目については非表示とするなど、 真に必要な入力項目のみが表示されるように する。
	システムの制御で、入力必須であるべき項目が必須になっていない。 (対象地域、受付開始・終了日)	入力必須の項目は適切に入力時の制御を行 う。
	入力しても、制度ナビ上で表示されない項目がある (企業規模)	入力した項目が適切に制度ナビ上でも表示されるようにする。あるいは、制度ナビ上で表示・利用されない項目については入力不要とする。

NTTData

Trusted Global Innovator